



サーモメーターの数字は大きい日が続いても、朝夕の空気、青空の高さは秋ですね。今年の秋は短いそうです。エアコンも扇風機も使わない気持ちよい季節を満喫したいですね。フットワーク軽く動けるかもしれません。気持ちよくもう一歩進めてみたり、少しゆっくりと、くつろいでみたり、忙しい日々の中でも、少しの時間を大切にしていきましょう。“動く前に話す”も忘れずに。相談すると、いい知恵が浮かんでくるかもしれません。いつでも声をかけてください。

そして、年度の始めからお時間をいただき、あんずの支援体制について話し合わせていただいておりますが、今月その報告をさせていただく予定です。よろしくお願いします。

—10月・11月の予定—

- 10月3日(金)・27日(月) ST(児童)
- 10月6日(月)・23日(木) OT(児童)
- 10月17日(金) 健康診断(児童)
- 11月13日(木) 地域連携日(児童・放デイ共にお休みです)
- 11月20日(木) ドクターNの医療相談(児・放・訪問共通)
- 11月27日(金) ST(児童)



＝お知らせ＝

《就園・就学・進学等に関する相談について》(児童・放デイ・訪問支援共通)

秋は、少し先のことを決めたり考えたりすることの多い時期です。就学や中学校、高校への進学、幼稚園入園や保育所入所申請等について、子どもひとり一人の姿とご家族の思いや過ごし方に応じて進めていきたいですね。利用日に限らず、随時、相談の時間を設けられますので、“今”と感じたらすぐに声にしてください。些細なことでも構いません。

「話してよかった」「相談してよかった」は、その子、そのご家庭らしい選択に近づく一歩になると思います。

《定期健康診断について》(児童)



10月17日(金)13:00～、児童の子ども達を対象に健康診断を行います。担当医は、櫻澤医院の茂出木先生です。

受診は必須ですが、幼稚園・保育所で健診を受けている場合は、受けないでいただいても構いません。

日常の健康面について、何か先生に伺いたいことがある方は、ぜひこの機会を活かしてください。当日登園のお子さんは受診していただきます。

《地域連携日について》（児童・放デイ共通）



11月13日（木）は、今年度3回目の地域連携日となります。

幼稚園や保育所、小中学校、学童保育室 数カ所へ、あんずの職員が訪問します。対象になるご家庭には事前にお知らせします。関係機関連携の一環として、充実した時間にしていききたいと思います。ご理解のほど、よろしくお願いします。

その日の児童と放デイの支援はお休みになります。

《ドクターNの医療相談》（児童・放デイ・訪問支援共通）



埼玉医大総合医療センター小児科の奈倉道明先生による個別の医療相談を、
11月20日（木）14：00～に行います。

“ドクターの話を聞いてみたい”“診断ってどう考えればいいのか？”等、ちょっとした思いで構いません。まだ空き枠がありますので、ご希望、ご関心のある方はお声をかけてください。

（ひと枠30分：4組） 【今後の予定：1/22（木）】

児童の支援あれこれ



4月から半年が過ぎました。初めてのことで、新しい人が、「知っている」「いつもの人」になり、あんずでの生活や新しい環境でも、安心できる時間や、好きなことが増えている子ども達です。

いつも何度も繰り返している活動も、自信を持って、笑顔で取り組む余裕が出てくると、私達も嬉しいです。“できること”が増えると、少し難しいことにも“チャレンジしてみよう”の気持ちが出てきます。巧技台の鉄棒やマットの高さを高くして、自分の手が鉄棒に届くと、「グッ」と意識してぶら下がる動きにつながる姿が見られます。その瞬間の「できた！」の手応えは大きな成功体験ですね。

次は何をしようか、一緒に楽しめること、大好きなこと、

たくさん見つけていきましょう！



新しい職員を紹介します！

【児童スタッフ】

采女 美和（9月1日付）



大澤 陽子（9月8日付）

9月からあんずの火～金に入らせていただいています。好きなものは、キャベツ、ブロッコリー、納豆、チョコレート、コーヒー、おせんべい、プロレス、ラーメン体操、神社仏閣、山、海、空、太陽です！これからみなさんとたくさん遊んで、一緒に笑いたいです。よろしくお願いします。

子どもたちの思いを受け止め、一緒に楽しむことを大切にしていきたいです。あんずで過ごす日々が、笑顔でいっぱいになれば良いなと思っています。

どうぞよろしくお願いします。

放デイのひとり言



新学期に入っても暑い日が続いた9月でした。いつもの通りの活動量でも、いつもより疲れたなあ、と感じる日があるかもしれません。

とはいえ、放デイのみなさんは、やっぱり元気！9月は『からだをかんじよう』の始まり、様々な形で『からだ』を意識しました。巧技台サーキットでじっくり身体を感じたり、新聞紙に全力で突進して破ってみたり、キャッチボールをしながら、追いかけてくる大人から逃げるべく横移動🏃（かなりドキドキ感ありでした）…いろいろな動きの中で感じてもらう日も。

『追いかける』『逃げる』といった、基本的と思えるようなことへの意識を再認識する場面もあり、私達大人にとっても、気づきのある9月の活動でした。

9月のおやつメニューにあった“シューアイス”。「これおいしい！」
「おかわりはない？」と、なかなかの好評で、その声を聞けて嬉しい大人達でした♡ おやつ時間も大事な時間です。

今年は、これからが運動会や大きな行事の練習や本番という人もいます。今年、まだ暑い日がありそうなので、「疲れたなあ」と感じたら、頑張りすぎない、力を抜く時間があってもいいかもしれませんね。



保育所等訪問支援 ある日ある時



9月も下旬になって、暑さも少しずつ和らぎ、ようやく安心して園庭、校庭に出れるようになりましたね。自由遊びに運動会の練習と、幼稚園保育所、学童保育室の生活に厚みが戻ってきたように感じました。生活の幅が広がり戻ってくると、窮屈な子どもにとっては、身体にも心にもメリハリができて、自分をコントロールしやすくなっているように見えます。

運動会の練習への参加の仕方も、いろいろです。何をするかテーマがはっきりしているので、活動に参加しやすくなっている子がいます。お友達との“一緒に”も味わいやすく、調子よく心地よい時間が持てているようです。先生方にOKをたくさん出してもらい、ますます達成感が膨らんでいます。

逆に、いつもより自由時間が削られていたり、タイムテーブルがいつもと違っていたりすることで、ペースがつかみにくくなっている子もいます。そんな子のガソリン補給の時間をどこに作れるか、既にその時間や場面があるようなら、その時空間を無理なくキープするにはどうしたらよいか、いくつかの訪問先で話し合わせていただきました。

その日その日の積み重ねが、『参加＝楽しい』につながっていくといいなと思います。
10月の訪問もよろしくお願いします。



☆お 礼☆



8～9月は、絵本や軍手人形、手先遊びグッズ、レゴをいただきました。どれも、子ども達の遊びや支援に、すぐに取り入れられるものばかりです。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



<放デイの保護者をお招きした座談会 報告>

9月下旬、放デイの保護者の方に児童の時間に来ていただき、座談会を2回行いました。

お子さんが今通っている学校での様子や、就学前の頃の姿や子育てを振り返って、就学や進学で考えたこと、取り組んだこと、大切にしてほしいと思うこと等について、お話をさせていただきました。お話の後、児童の保護者の方々から質問がたくさんありましたが、ひとつひとつ丁寧に答えいただき、とても有意義な時間となりました。「わからないことが知れてよかった」「大事なことで…」「元気になれた」等、いろいろなご感想をいただきました。

今後も、あんずだからできる“たてのつながり”を活かしていきたいと思います。

座談会でお話をいただいた、放デイの保護者お二人、そして、参加していただいた児童の保護者のみなさん、ご協力ありがとうございました。

9月こんな本を読みました

『おおきな かぶ』

A・トルストイ再話 内田 莉紗子 訳
佐藤 忠良 画 福音館書店



うんとしょ、どっこいしょ の掛け声に
思わずからだが動いちゃう。

大きなかぶが魅力的な絵本です。(児童)

『ぞうのボタン』

作・絵 うえの のりこ
富山房



字がない絵本です。

ボタンを開けて、洋服のように脱いでいくと
何かが出てくるのかな？ 最後のひと脱ぎが
ビックリ!!の楽しい本です。(放デイ)



挨拶、雑談、そして相談、
ことばで風がかわりますね。